

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

平成28年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第14回講義

科学技術系人材のキャリアを考える

文部科学省研究振興局振興企画課長

柿田 恭良 氏

柿田先生からのメッセージ

日本の存立と繁栄にとって科学技術の力は生命線です。そして、その優劣は人材によって決定づけられると言っても過言ではありません。

日本における科学技術系人材の育成に関する現状と課題について紹介します。みなさんが今後のキャリアを考える上での一助になればと思います。

日時：
2016年7月22日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所：

工学研究院

オープンホール

[B-201]

柿田恭良先生

北海道大学工学部資源開発工学科卒業。

平成2年4月、科学技術庁(現、文部科学省)入庁。

原子力、宇宙開発などの国家プロジェクトの推進、第4期科学技術基本計画の策定、研究者の育成など人材政策の立案・推進などに従事。この間、コロンビア大学客員研究員、在カナダ日本国大使館一等書記官などの在外勤務や、科学技術政策担当大臣秘書官なども歴任。

平成25年から2年間(株)日立製作所への出向等を経て本年6月より現職。博士(学術)。

担当:工学系教育研究センター 小林 幸徳教授
内線:7163 Mail: ceed-jim@eng.hokudai.ac.jp